

(第2学年 理科)

教科のねらい

- 自然界で起こっていることに対する関心を高め、日常生活と関連づけながら、自ら科学的に調べたり、考えたりする態度を養う。
- 自然を総合的にとらえ、自然環境を大切にし、生命を尊重しようとする心を養う。
- 科学的な見方や考え方を身につけ、それを表現する力を養う。
- 目的意識を持って、観察・実験に取り組み、まとめる力を養う。
- 自然の事物・現象についての理解を深め、知識を身につける。

☆学習を進めるに当たって☆

| | | | |
|---------|---|-----|-------------------------------------|
| 使用教材 | 教科書 未来へひろがるサイエンス (啓林館) マイノート 副教材 理科便覧 (浜島書店) 積み上げ理科2 (明治図書) | 持ち物 | 教科書 マイノート ノート 理科便覧 ファイル |
| 学習の進め方 | <p>《確かな学力を身につけるには》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○何が大切なことなのかをしっかりとらえ、頭だけでなく、体や心もしっかり使って学習する。 ○授業や観察・実験には集中して、積極的に取り組む。 ○何事にも、じっくり考えて取り組む。 ○わからないところを明確にして、解決すること。そのためには先生に質問したり、友だちに聞いたり、自分で調べること。 ○ノートやレポートには自分の考えや実験結果など、ていねいに書いて他の人が読んでもわかるように書くこと。 <p>《家庭学習において》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○復習が大切です。その日のうちに授業で学習したことを思い出してみましょう。 ○ワークブック等を使用して問題練習をしながら、自分の理解や知識を明確して確実に身につけることが重要。できなかった問題にチェックをしておくといよい。 <p>《定期テストにそなえて》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○定期テスト時にノート・ワークを点検する。日頃から工夫してまとめておく。 ○テスト前は基礎事項の確認をする。また、実験の方法と結果・注意事項を確認しておく。 ○チェックしてある問題を解く。問題練習を中心に反復して学習する。 | | |
| 学習上の注意等 | <ul style="list-style-type: none"> ○チャイムが鳴るまでに授業の準備をし、着席する。 ○理科室で行う場合は、チャイムが鳴るまでに教室移動をおこなう。 ○板書されたことや気づいたことなど、ノートに見やすくわかりやすくまとめる。 ○実験・観察においては目的と方法をしっかりと頭に入れて、集中して取り組む。事故のないように十分注意する。 ○提出物の提出期限を守る。忘れ物をしない。 | | |

☆学習内容および評価について☆

| 学 習 計 画 | | | | 評価にあたって | | | | | | |
|-------------|-------------|---|---|--------------------------------------|--|---|---|----|---|--|
| 学期 | 月 | 単 元 計 画 | 試験 | 評価観点 | 評価の場面・方法 | | | | | |
| 一 学 期 | 4 | 「動物のくらしやなかまと生物の変遷」 1章 生物の体をつくる細胞 | 中間 | 関 心 ・ 意 欲 ・ 態 度 | <ul style="list-style-type: none"> ・身のまわりの出来事に自ら疑問を持ち、追求する意欲があるか。 ・観察・実験に対し、意欲的に取り組む態度があるか。 ・観察・実験レポート、自由研究・課題研究に意欲的に取り組めるか。 ・授業中の態度・発言・提出物などのようすがしっかりしているか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・提出物の提出等の状況 ・授業での準備物の状況 ・授業中の発言、質問等の状況 ・授業のようす | | | | |
| | 5 | 2章 生命を維持するはたらき | | | | | | | | |
| | 6 | 3章 感覚と運動のしくみ 4章 動物のなかまと生物の進化 | | | | | | | | |
| | 7 | 「化学変化と原子・分子」 1章 物質の成り立ち | | | | | 期末 | | | |
| | | 2章 さまざまな化学変化 | | | | | | | | |
| | 二 学 期 | 9 | | | | | 2章 さまざまな化学変化 | 中間 | 科 学 的 な 思 考 ・ 表 現 | <ul style="list-style-type: none"> ・実験や観察の結果を考察し、共通性や規則性を見出すことができるか。 ・いろいろなものの仕組みや特徴から、互いの共通点・相違点の関係をとらえることができるか。 ・自然現象の時間的な流れや空間的な変化をとらえ、規則性を把握・推測できるか。 ・テスト（思考問題）や授業中の活動や発言・レポートの内容が充実しているか。 |
| | | 10 | 3章 化学変化と物質の質量の規則性 「電流の性質とその利用」 1章 電流の性質 | | | | | | | |
| 11 | | 2章 電流の正体 | 期末 | | | | | | | |
| 12 | | 3章 電流と磁界 | | | | | | | | |
| 三 学 期 | | 1 | 「地球の大気と天気の変化」 | 学年末 | 知 識 ・ 理 解 | <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な用語を理解し、正しく使うことができるか。 ・自然の事物・現象に関する原理・法則を理解し、知識を身につけているか。 ・自然の事物・現象に関する原理・法則を理解し、基礎・基本的な内容を同じ現象に対して見出すことができるか。 ・物質やエネルギーに関する基礎的・基本的な学習事項を理解し、身につけているか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・テスト（知識・理解の問題）の状況 | | | |
| | 2 | 1章 空気中の水の変化 2章 大気の動きと天気の変化 3章 大気の動きと日本の四季 | | | | | | | | |
| | 3 | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | |